



かがやけ!!

憲法ニュースNo24

日本医労連憲法平和対策委員会

2015年7月14日発行

「戦争法案」強行採決許すな 各地でとりくみ広がる

全国各地で「戦争法案反対」「強行採決絶対反対」の宣伝行動が広がっています。各地で行われている集会も北海道6000名（7/11）、鹿児島2500名（7/12）を集めました。福岡民医連主催の集会は300名を集め、白衣姿でパレードし、新聞に報道されました。戦争法案を廃案に追い込むため、全国から「戦争法案反対」の声を広げに広げましょう。



山形—在形単組による戦争法案反対署名行動（6/18、30）。「戦争はイヤ」「頑張って」と高校生から高齢者まで協力してくれます。



長野—飯田民医労では、6・7集会、6・13全国集会での寄せ書きを看板にして病院玄関に設置、患者さんにアピールしています。



鹿児島—医療4団体40名（医労連から10名の参加）での宣伝（7/12）。戦争法案反対と集会の参加を訴えました。宣伝後の集会は2500名で行われました。



国会前—7/13、中央公聴会にあわせての座り込み行動（日本医労連も参加）。「“中央公聴会をやったから強行採決”なんて許さない」とコール。